

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		13-	1
事業名	水道事業会計	会計 特会	款	項	目
政 策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	上下水道課		
施 策	9-6 上下水道整備・管理	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業 目的	対象	上水道施設	目的（対象がどのような状態になっているか）	上水道の安定供給のため、水道施設更新計画及び経営戦略に則り、事業を着実に推進し、経営効率化や収入確保対策を行い経営基盤の安定化を図る。
事業内容	・原水及び浄水費・・・水源地等施設の動力費、点検委託料、修繕費等に係る費用 ・配水及び給水費・・・公道漏水等修繕費、検針人賃金等配水及び給水に係る費用 ・総係費・・・・・・・・・・4名分人件費、電話料金等通信運搬費等に係る費用 ・減価償却費・・・・・・・・有形固定資産等の減価償却費 ・その他・・・・・・・・・・固定資産除却費、貯蔵品減耗費、その他営業費用、企業債利息 ・水道拡張費・・・・・・・・新低区配水池築造工事、その他施設更新工事 ・企業債償還金・・・・・・企業債元金償還金			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	水質基準達成率	100	100	100	%	→	100	
	2	導水管、送水管更新延長	—	—	—	km	→	—	
	3	有収率	90.1	86.2	88.3	%	→	88.00	
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				521,421		630,739		621,763	
財源 内訳	直接事業費A			495,021		604,339		601,963	
	うち一般財源			700		700		2,500	
人件費（千円）B				26,400		26,400		19,800	
内訳	一般職員（人・千円）			4	26,400	4	26,400	3	19,800
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	C 民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	C 削減の余地が大きい
総合評価	Ⅲ 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	経営基盤の強化に努めながら施設の延命化、投資の平準化等計画的な事業の推進を図る。施設更新に合わせ、機器による省力化と電力消費を抑える運用を行う。	③取組の課題	今後、管路更新工事を実施するにあたり、多額の費用が継続的に必要な中、実施できる人員、人材、施工業者が不足する等、官民ともに人材育成が必要である一方、財源である水道料金は人口減少など水需要の低下が予想される。
②R5年度に実施した取り組み	令和3年度から令和6年度まで、上水道管理事務所において耐用年数が経過した電気・機械設備等の更新工事を行っている。	④今後の改善計画	経営基盤の強化に努めながら施設の延命化、投資の平準化等、計画的な事業の推進を図る。また、広域化・民間活力の活用を図るため包括的民間委託を導入し、官民連携による事業運営を目指す。